

## 2020年度 言語文化科目履修についてのガイダンス

言語文化研究室  
study@musabi.ac.jp

本学では、すべての学年において多様な言語をさまざまなレベルから学ぶことができます。

**【言語文化科目(外国語)】**——詳細は『2020年度 武蔵野美術大学時間割表』の pp. 28-29。  
英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、中国語、韓国語、日本語、ラテン語

### 【履修上の留意点】

- ①言語を決め、自分のレベル(初級・中級・上級)をスキル(読む・書く・聞く・話す)別に見極める。
- ②開講科目を特定し、シラバスを読み、授業内容とレベルを確認する。
- ③テキストを使用する授業については、必ずテキストを購入する。

### 【効果的に学ぶ方法】

- ①自分の目標を立て、自分のレベルに合った授業を選択する。
- ②伸ばしたいスキルを中心にしつつも、一つのスキルに偏らずにバランスよく履修する。
- ③授業に毎回出席し、自発的に学習する。
- ④進路や目的に合わせて段階的に時間をかけて履修する。

### 【よくある質問】

Q1: 科目名についている番号(例: 中級英語 1-3)は、何を意味するのか?

A1: 科目名の番号は、科目のスキル(科目分野)を示す番号とそれぞれの授業に与えられた通し番号です。

番号は履修の順番や内容の難易度を示すものではありません。科目番号の順番で履修登録をする必要はありません。

Q2: 複数の言語を履修してもいいのか?

A2: はい、複数の言語を履修できます。ただし、同時に多くの初習言語(初めて学ぶ言語)を受講しないように。

既習言語(すでに学んでいる言語)に加えて初習言語1つがお勧めです。

例: 既習言語の英語+初習言語のフランス語

Q3: 自分の語学レベルがわからない場合はどうすればいいのか?

A3: まずは、レベル設定表(『2020年度 武蔵野美術大学時間割表』の pp. 28-29)を確認してください。

Q4: 表をみても、履修すべき英語レベルが分からない。どうすればいいか。

A4: 一般選抜を経て入学している場合は、原則、「中級」クラスから履修してください。

Q5: 語学が苦手でも、大丈夫か?

A5: いろいろな種類の授業が多様な専門性を持っている教員によって開講されているため、先入観を捨てて自分に合った授業をみつけてみましょう。4年間かけて、計画的に履修しましょう。

Q6: IELTS 対策として、どの授業を受ければよいか。

A6: 原則として全ての授業が IELTS 対策になります。特に TOEFL 対策の授業のレベルは、IELTS のレベルに充分対応しています。

以上